

第1回 東京都北区在宅介護医療連携推進会議委員会 要点記録

開催日時 平成28年5月25日(水)午後2時00分～3時34分

開催場所 北区役所 第2委員会室

【会議内容】

1 開 会

2 あいさつ 都築健康福祉部長

3 要綱について 改正点の説明があった

- 第3条 構成員について

(別表)「サービス提供責任者」「健康福祉課長」の追加

- 第4条 委員の任期について

「前項の規定にかかわらず、任期の途中に委員の交代があるときは、その委員の任期は、前任者の残任期間とする」を追加。

- 第8条 組織改正に伴い課名を変更。

4 委員委嘱

5 委員紹介

6 委員長選出

藤原佳典委員が選出された

7 副委員長指名

河村雅明委員が指名された

8 会議の公開について

会議は公開とし、検討部会は昨年度と同様に非公開とすることが決定された。

9 議 事

① 「介護と医療の連携による地域包括ケアの推進事業」成果報告書【平成27年度】(案)について、了承された。

(主な意見)

- サポート医を数年やっているが、地域の課題が見えてきた。自分の担当する圏域では、訪問するところは大体団地でひとり暮らし。一軒家に行くこともあるが、ほとんど無いように覚えている。また、相談される方は医療につながっておらず、認知症の患者さんについては一回訪問して、その後、医療につなげようと思っても、なかなかつながらない方がいるという問題も新たに見えてきた。
- 相談窓口事業について、まずは病院からの相談を受け付けるということで、区内、区外の病院にアナウンスをしてきた。その後、地域包括にもチャンネ

ルを広げ、その後、ケアマネジャーに今チャンネルを広げつつあり、今年度よりケアマネジャーからの相談も受け付けている。病院医や地域包括からの相談と違い、ケアマネジャーの中にも様々な医療的な悩みや相談事項があると思うので、どのような相談が多いのか分析したり、ケアマネジャーの会とも今後協力しながら、相談の仕方など、研修会を含めて次年度やっていこうという計画をしている。

② 検討部会の設置について

連携事業評価検討部会（継続）、在宅療養資源検討部会（継続）、認知症疾患医療介護推進部会（継続）、摂食えん下機能支援推進部会（継続）の設置について、了承された。

③ きたく介護あんしんフェア2016「在宅療養を進める講演会」について

連携事業評価検討部会の中で、シンポジストの選定や基調講演の実施など全体の方向性について詳細を検討することとされた。

（主な意見）

- ・ シンポジスト（案）が10職種ほどいるが、1時間半という時間的な制約を考えるともう少し絞った方が良いのではないか。
- ・ 基調講演のような全体を総括する時間を入れた方がよいのではないか

10 報告事推進会議・検討部会のスケジュールについて

- ・ 多職種連携研修会は2日制のものを1期行う（10月と12月）。その間に同行研修を行い、2月頃にフォロー研修を行う。
- ・ 摂食えん下機能支援推進部会において、ケアマネジャー等向けの研修会と区民向けの講演会を予定。また、摂食えん下機能評価医養成研修会の実施を予定している。
- ・ 区民向け啓発講座を11月13日の介護あんしんフェアにおいて実施する

11 その他

- ・ 災害時や避難生活時における行政の対応や多職種間の連携、救急医療情報キットの活用方法等について意見交換を行った。

12 閉会